



ニュースレター

2013（平成25）年5月30日 グリーフワークかがわ広報部

◆2013年度グリーフワークかがわ通常総会開催◆

特定非営利活動法人グリーフワークかがわ定款第23条に基づき、2013年5月12日（日）13時30分から高松市男女共同参画センターにおいて2013年度特定非営利活動法人グリーフワークかがわ第8回通常総会が開催されました。

杉山洋子理事長の開会挨拶の後、議長が選出され議事に入りました。執行部から、2012年度事業報告、収支決算報告及び監査報告が行われ、満場一致で承認されました。

引き続き、定款の改正案について理事長より説明があり、満場一致で承認されました。定款の改正点は、通常総会の回数の変更（1回とすること）と、特定非営利活動促進法改正（2011年6月15日成立、2012年4月1日施行）に伴う変更です。

また、今年度は任期満了に伴う役員改選の年にあたり、池島邦夫、植田夕香、杉山洋子、曾利真弓、花岡正憲、三好千秋、村上美智子（以上再任）、植村奈保美、塩田征子（以上新任）の9名の理事及び稲田ひとみ、藤川和代（以上再任）の2名の監事が選出されました。

ごあいさつ

このたび、お二方の理事が任期満了により退任されました。古澤光子さんは、普及啓発、相談、人材育成の事業にご尽力いただき、とりわけ電話相談事業の立ち上げについては中心的役割を担って下さいました。森岡悦子さんは、人材育成、普及啓発、相談、そしてとくに管理運営部門でお骨折り下さいました。心から感謝申し上げますとともに、これからも引き続きグリーフワークかがわの事業展開にご協力くださいますようお願い申し上げます。

そしてあらたに、塩田征子さんと植村奈保美さんが理事として選出されました。どうぞよろしくようお願い申し上げます。

理事長 杉山洋子

◆5月12日 第51回理事会開催◆

《審議事項》

第1号議案 新理事体制について

理事の互選により2013年度のNPO法人グリーフワークかがわの新執行部体制が以下のとおり決定しました。

理事長 杉山 洋子 副理事長 池島 邦夫

池島邦夫理事（相談、管理）、植田夕香理事（普及啓発）、植村奈保美理事（人材育成・教育研修）、塩田征子理事（相談）、曾利真弓理事（管理）、花岡正憲理事（人材育成・教育研修）、三好千秋理事（普及啓発、管理）、村上美智子理事（管理）

新体制へのみなさまのご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

《報告事項》

- 1 第8回通常総会について
担当理事から、通常総会の参加者、議決結果等について報告があった。
- 2 2012年度香川県地域自殺対策緊急強化基金事業 補助金額決定と精算払請求書提出について
担当理事から経過報告があった。
- 3 2013年度香川県地域自殺対策緊急強化基金事業 交付申請書提出について
香川県障害福祉課と密接に交渉し、事業の執行に支障がでないよう理事長から指示があり、了承された。
- 4 電話相談従事者事前研修報告
担当理事から、4月20日、4月27日の研修について報告があった。

《審議事項》

第2号議案 認定NPO法人認証の取得について

認定NPO法人の認証取得を目指すための方法について昨年度の市町等へ広報活動の実績を踏まえ、具体的な計画について作成し、提案する旨の報告があり、了承された。

第3号議案 「相談担当者確保について」及び議題4「個別面談による相談事業について」は、次回の理事会に持ち越すことが了承された。

◆5月19日 第10回グリーンかがわ相談者担当会開催◆

1. 相談事業報告

担当理事より、ヘルプライン電話カウンセリング、自殺予防ホットライン電話相談、グループミーティングの実施状況の報告があった。

2. 面談による個別相談事業について

事業の立ち上げに向けて話し合った。相談室の場所と環境については、エレベーターが必要ではないか、わかりやすい場所、静かであることなどが必要ではないかという意見があった。また、相談の際の人員配置の検討も必要であり、現在使用している相談室以外に別の場所も考慮しながら進めてはどうかという意見があった。

3. 2013年度ヘルプラインカウンセラー養成講座の企画について

2013年度ヘルプラインカウンセラー養成講座募集の案が提示され、意見交換をした。6月2日（日）に2013年度第1回養成講座担当者会議を開催することが決まった。

4. 実務者の継続研修（案）について

担当理事より、相談支援の実施にあたっては、相談支援を必要とする者の様々なニーズに応じた相談支援事業を行うだけでなく相談業務従事者の資質向上も求められていること、ソーシャルワーク的な相談支援も必要であること、そのため、相談業務従事者の継続研修として相談支援に関する資質向上のための研修を実施していきたいとの説明があった。研修内容、実施時期、講師、会場などの案として報告された。

5. 高松市長まちかどトークについて

「高松市長まちかどトーク」<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/12058.html>への参加が

決定したことの報告があり、今後、日程調整を行うことと、日程が決まれば会員に周知するので多く参加してほしいとのアナウンスがあった。

◆5月26日 第12回グリーフかがわ公開セミナー開催◆

講師：杉山 洋子 参加者：9名

テーマ：グリーフワークとの出会い 一個人、家族、そして寄り添う人—

「父親が亡くなり母親・長男（19歳）・長女（17歳）・次女（14歳）の4人家族になった」という仮想事例（文献からの引用）で学びを深めた。参加者で4グループになりそれぞれが母親・長男・長女・次女の立場で自分だったらどう思うかストーリーを考えた。また、この家族のイメージ図を描き実際に家族造形を試みた。各自、いろいろな思いがあり多くのパターンが考えられた。家族の会話も役割になりきって、想定しておこなった。

{セミナーを受講して感じたこと}

大きな喪失を体験するとその直後は、自分の心が悲嘆し今までの役割が機能できなくなる。家族で話し合い悲しみを共有できれば良いが、自分自身が受け入れられていない状態では難しいように思う。実際は自分が立ち直るのが精一杯である、自分が前を向いて進まなければどうしようもないという受講生の意見があった。再生する力が出てこない時、どうすればいいか迷った時の手段としてカウンセリングがある。これを受けることで、家族や個人がグリーフワークに向き合うきっかけになれば良いと思う。私は、支援者の立場として仮想事例を検討していく中で、どのように対応していけば良いのかを学んでいきたい。

今回、他の人の考えや思いを聞くことで、感心し納得もでき良い刺激をいただきました。講師の先生をはじめ受講生の皆様に感謝いたします。

記) 植村奈保美

今後の予定

6月2日(日) 10:00~	2013年度ヘルプラインカウンセラー養成講座第1回担当者会議
6月9日(日) 10:00~11:30	グループミーティング
6月9日(日) 13:30~	理事会
6月16日(日) 10:00~11:30	第11回相談担当者会議
6月16日(日) 13:30~	2013年度ヘルプラインカウンセラー養成講座第2回担当者会議

場所：高松市男女共同参画センター